

国際コミュニティ“KUブリッジ”

外国人留学生506人を学生スタッフが全力でサポート

関西大学では、2008年10月、在学生による外国人留学生サポート体制である「国際コミュニティ“KUブリッジ”」を始動させました。

これは、平成19年度文部科学省「新たな社会的ニーズに対応した学生支援プログラム」に採択されたプログラム『広がり！学生自立型ピア・コミュニティ』の一環であり、本学で学ぶ506人（2008年10月現在）の外国人留学生を、在学生が生活面および勉強面でサポートするコミュニティです。第1期生を募集したところ100人の応募があり、選考・面接を経た30人が現在、KUブリッジとして活動しています。この30人には日本人学生だけでなく、先輩留学生も登録しています。

これまでに、「キャンパスツアー」や「日本文化交流会」を学生自らが企画・運営。「日本文化交流会」では、書道、凧づくり、将棋、折り紙、浴衣の着付け体験、さらには日本の観光名所を紹介するなど、留学生にとって日本を知る機会となりました。

交流会に参加したルーヴェン・カトリック大学（ベルギー）からの交換留学生であるコンノリ・デビッド・マッシュさんは、「日本の文化に直接触れることができてとても楽しかった。今後もこのような機会があれば是非参加したい。」と感想を語っています。



現在、「KUブリッジ」は、学年末試験のレポート支援サポーターとして留学生の日本語添削を行っているほか、2009年4月からは、留学生を生活面でより緊密にサポートすることを目的とし、メンバー1人に対し留学生数人を担当する「留学生支援パートナー」を導入する予定です。

“KUブリッジ”でリーダーを務める文学部2年次生の上村加奈子さんは、自身の留学時に勝手がわからず戸惑った経験から、本学で学ぶ留学生には同じ不安を感じてほしくないという思いで応募しました。留学生を支援する中で、留学生が日本語をとっても上手に話すことに驚くとともに、もっと関西大学の学生と交流する機会を持ってほしいと強く感じたそうです。「自分達が支援した留学生のみなさんが、関西大学に留学してよかったという気持ちで帰国して、将来、また日本を訪れてくれるよう精一杯がんばります。」と抱負を語ってくれました。

【この件に関するお問合せ先】

関西大学 広報室広報課 / 鶴丸、北谷、木村

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 TEL:06-6368-0075 FAX:06-6368-1266

<http://www.kansai-u.ac.jp>

